

残り物戦争

代田中・1 菌田 愛菜

「いただきます！」
私の戦いは
もう始まっている

私は勇者
今日のメニューを見渡し
食べ始める
狙うは鶏肉
ここは戦場
少しの油断も許されない

ついに来た
最後の一つ
箸をのぼした
そのとき
ラスボスお父さんが
立ちふさがった
絶対に負けられない
ここはじゃんけんだ
右手に魂を込め
いざ勝負
「さいしよはグー、じゃんけん…ぽん！」

負けた
一瞬で負けが確定した
私はラスボスに
敗れた

父はいつも
仕事で帰りが遅い
だからこそ
ラスボスと戦える日のご飯には
特に幸せを感じる

だが
気をゆるめてはいけない

私には
身長を伸ばすという
使命がある

次こそは
ラスボスを倒し
残り物は私がいただく
戦いはまだ終わらない